

## 令和5年度第7回霞ヶ浦自然観察会実施結果

**日 時**：令和5年10月21日（土） 10時～12時

**テーマ**：身近な葉っぱで草笛を吹こう

**場 所**：茨城県霞ヶ浦環境科学センター野外施設

**講 師**：金田 正氏（ちば里山草笛音楽隊）

野村昭夫氏（ちば里山草笛音楽隊）

**内 容**：草笛は、身近にある草木の葉を使って音を出したり、音楽を演奏したりする活動で、自然に接する1つのツールです。草笛を吹くことは、葉の硬さ、毛の有無などの質感を肌で感じることであり、音を出すことは自然に親しむ絶好の機会です。

この観察会では、長年にわたり草笛による自然教育活動に取り組んでいる「ちば里山草笛音楽隊」の金田さんと野村さんをお招きし、いろいろな草笛の吹き方をレクチャーしていただくともに、観察会の後半ではミニコンサートを開催していただきました。

**参加者**：26名（大人14名、小学生12名）

**担当職員**：4名

**パートナー**：7名

**結 果**：観察会の前半では、センター野外に生えている何種類かの草や木の葉っぱを使って草笛を吹いてみる体験をしました。

まず、チヂミザサ、ツククサ、イヌタデ、ミョウガなどの葉を採集し、草笛の基本である葉笛の吹き方を練習しました。講師の先生から、音が出るしくみ、吹き方の基本、音を出すコツなどを教えてもらいました。なかなか難しく最初はみんな音を出すことができませんでしたが、5分、10分と頑張っ練習していると、何人かの人からピーピーと音が聞こえるようになりました。

続いて、葉の形の細長いエノコログサやチガヤの葉を使って挿み笛の練習をしました。両手に葉を挟んで、ちょうど挿んでいるような格好で吹きます。これもなかなか難しかったです。

次に、植栽されている樹木トウネズミモチの葉を使って巻き笛の練習をしました。1枚の葉を丸めて吹き口の方をつぶして吹きます。これも難しいですが、多くの方が音を出すことができました。

次に、最も吹きやすく、練習すると音階を出すこともできるようになるというオオムラサキ（ツツジ）にチャレンジしました。オオムラサキは生け垣などに普通に使うツツジのなかまです。これも難しく、音階までは無理でしたが、多くの方が音を出すことができました。

最後に、タンポポ（セイヨウタンポポ）の茎を使って茎笛をつくりました。ハサミで茎を短く切って、吹き口に切れ目を入れ、少しつぶすようにして吹きます。タンポポの季節ではないので、みんなで吹くには材料が足りませんでした。何人かの方がいい音を出すことができました。

観察会の後半はミニコンサートです。多目的ホール前のデッキに特設会場を設置しました。里の秋、浜千鳥、見上げてごらん夜の星を、散歩、ふるさと（故郷）の5曲をお二人の先生が演奏しました。散歩のときは、講師の先生から全員にプレゼントしていただいたダックコールを使って、みんなで伴奏をしました。最後のふるさとは参加者全員で合唱しました。

3オクターブ以上出るという素晴らしい音色、透き通った高い音、うっとりするようなビブラート、参加者の皆さんは息を殺して聞き入っていました。あっという間の2時間でしたが、身近にある葉っぱで体験できるので、参加者の皆さんは家に帰ってからも練習したいとっていました。大満足のイベントになったと思います。金田先生、野村先生、素晴らしい体験をありがとうございました。

# 草笛の吹き方

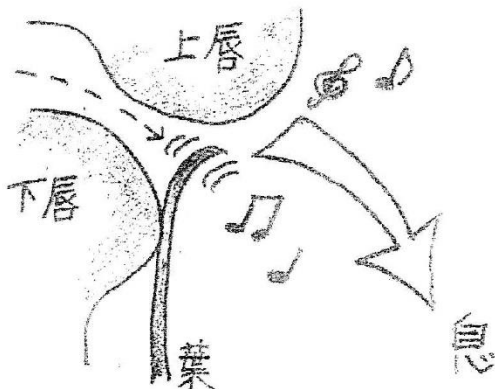
最初は薄くて葉にコシがある葉を選ぶ  
あけび、はぎ、まさき、さくら  
なんてん、ベンジャミンなど

葉の上部を3cmくらいピンと引っ張る

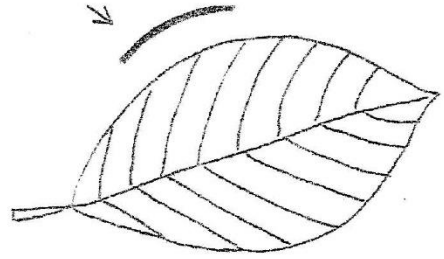
唇と葉を唾液でよく湿らせ  
下と横から息が漏れないように  
葉の先端5mm位の部分に  
優しく息を吹きつける  
(葉の先端5mm位が振動する)

口の形は、ほっぺたを膨らませずに  
ろうソクの火を吹き消すように  
口を絞って細く吹き付ける

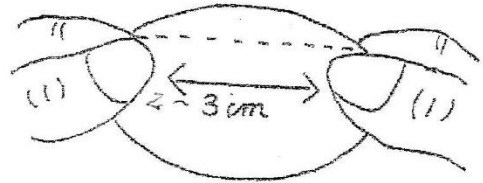
葉先を曲げたところを振動させて音を出す



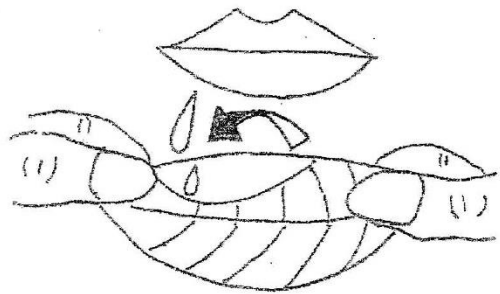
この曲線がきれいな葉を選ぶ



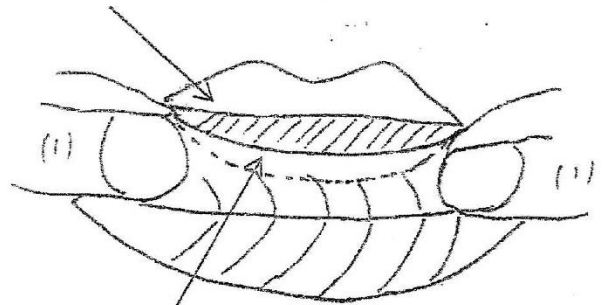
裏返して左右にピンと張る



張った上部を前方に曲げ唾液で湿らす



上唇の内側に曲げた葉先を入れる



下唇に軽く葉を押し付ける

植物の葉っぱや茎で音を出してみよう（総称＝草笛）

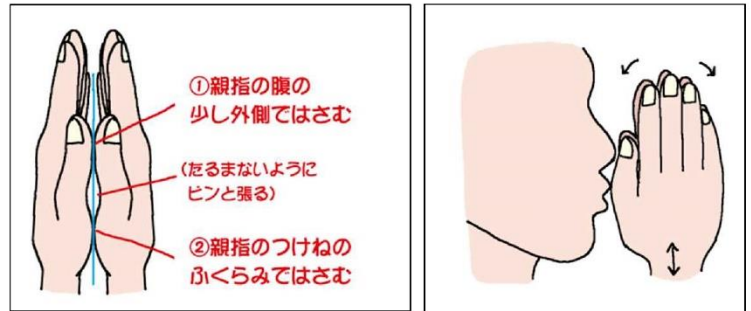
① 巻き笛

やや厚みのある常緑広葉樹の葉をとり、先端から巻いていく（直径 5～7mm くらい）  
 一方を指でつぶし口にくわえて吹く  
 息の通りが悪いように感じるが、低い大きな音が出る ツバキ、マサキ、カシ、モチなど  
 やはり葉の柔らかい春がおすすめ。



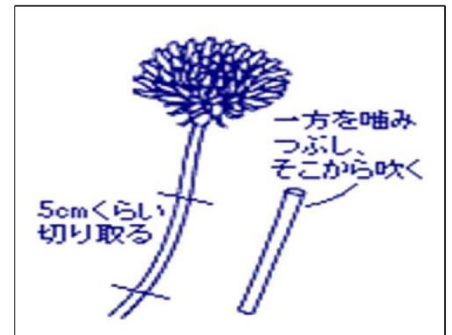
② 挿み笛

エノコログサなど比較的柔らかい草を、両手のでのひらではさみ  
 ぴんと張って強く吹く



③ 茎笛

タンポポは春から初夏にかけて道ばたや土手などあらゆる所に生えているが、やはり、やわらかい春のものが笛には適している  
 図のように茎を 3～4cm 切り取り、一方の切り口を噛みつぶして、つぶした方をくわえて吹く

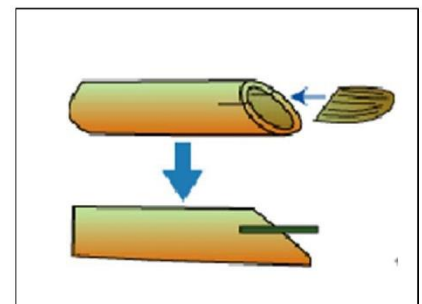


④ 葉笛（草笛）

レシピを参照・・・草笛体験教室

⑤ ササ笛（ダックコール）

キット化してリードを差し込むだけの状態で用意  
 本来はリードはササの葉であるが、耐久性を考慮しフィルムを使用



# 第7回霞ヶ浦自然観察会



チヂミザサで葉笛の練習（基本の吹き方）



エノコログサやチガヤで挿み笛の練習



トウネズミモチで巻き笛の練習



オオムラサキ（ツツジ）で音階にチャレンジ



草笛に使った植物(チヂミザサとツユクサ)



草笛に使った植物(トウネズミモチとオオムラサキ)



タンポポで笛づくりにチャレンジ



楽しかったミニコンサート